

〈米寿〉

小坂 ヒサ子 様
根津 ツヤ子 様
東田 キヌ 様

〈傘寿〉

小田倉 チツ子 様
八戸 忍 様

〈喜寿〉

田湯 榮子 様
細川 建夫 様
斉藤 芳子 様
平尾 千代子 様

〈古希〉

三浦 行男 様



寿

ご長寿のお慶びを申し上げます。



支援員の新たな取り組み

主任支援員 杉村 教子

昨年度より新しい試みとして、一階フロアの担当制を廃止し、利用者様の対応が出勤支援員でスムーズに行えるよう変更しました。また、今年度は更に一階二階の区切りを無くし、支援員が日ごとに入れ替わり、全支援員で利用者様一人一人に支援が途切れなく行き届くように体制を整え、現在は試行錯誤している段階です。



白石福祉園だより

夏まつり

Summer festival

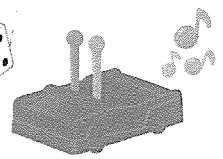
ここ数年は縮小しておこなっていた夏まつりですが、今年は出店をオープン！午前中は射的・ボールすくい・ガラポンくじの3種目で高得点を目指してもらいました。

午後からは手作りのデザートの皆様楽しんで頂きながら、午前のゲームの結果発表！豪華景品をゲットできた方達は満面の笑みでした♪





白石福祉園 おもひですごろく♪



スタート



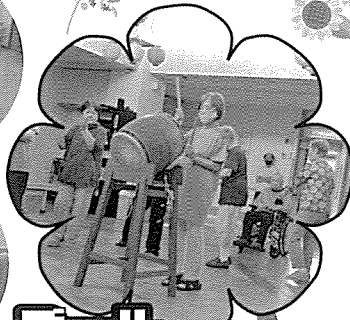
ココイチさくらんぼ2つ進む



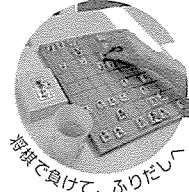
大きくなーれ、サボコももう一回



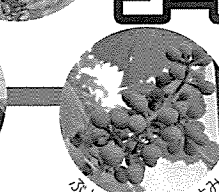
梅酸っぱい...5つ取る



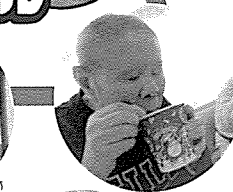
ゴール



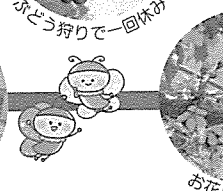
特製で負けて、ふりだしへ



ぶどう狩りで一回休み



スイカ割がし、1つ進む



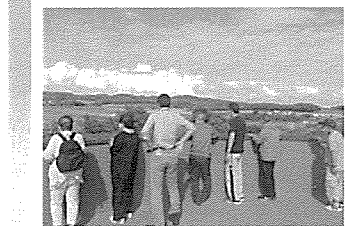
お花見で一回休み



ドライブレク



長沼町にある道の駅、マオイの丘公園に行ってきました。コロナ禍明けで久しぶりの外出ということもあり、ジュースやソフトクリームを食べて堪能されていたようです。展望台にも登り、景色を楽しまれていました。



厚生会だより

法人役員決定と理事長再任等について

法人役員は任期満了等に伴い、令和五年度第一回定時評議員会の決議により、次のように法人役員が決定し、第二回理事会において、理事長の再任と顧問が決定しました。

顧問	横山末雄	(再任)
顧問	上瀬正一	(再任)
理事長	伊藤敏人	(再任)
常務理事	三浦勝博	(再任)
理事	鈴木美津子	(再任)
理事	佐々木廣次	(新任)
理事	榊原千晶	(再任)
理事	一木千晶	(再任)
理事	高田敏春	(再任)
監事	石塚忠	(再任)

《任期》 令和七年度の定時評議員会終結の時まで 各種職員研修会の開催

七月三十一日～八月一日、ハイブリッド式による全道救護施設職員研修会が開催され、八施設二十六名の職員が集合して行われました。(オンライン参加八名)

中央情勢報告、個別支援計画の講義、事例発表、虐待防止対応の講義とグループ討議が行われ、活発な討議・意見が出され、充実した内容の研修となりました。

また、十月十七日～十八日、山梨県において全国救護施設協議大会が開催され、集合形式により三百九十三名が参加し、基調報告、四つの分科会、記念講演等があり、実践に生かすことのできる実りある研修となりました。

札幌市社会福祉功労者表彰



札幌市あけぼの荘
支援員 篠田 田鶴子

全国救護施設協議会会長表彰



札幌市あけぼの荘
相談員 魚谷 尚宏

北海道社会福祉協議会会長表彰



静心寮
支援員 白幡 貴恵



静心寮
支援員 門田ひとみ

北海道社会福祉協議会会長顕彰



白石福祉園
支援員 長谷川佳代

札幌市社会福祉事業永年勤続者表彰

静心寮
主任相談員 佐藤 元気

支援員 井口 真央

札幌厚生会苦情解決実施報告

合計四件のご意見をいただきました。そのうち、職員の勤務姿勢に関する苦情を二件いただきました。該当職員へ聞き取りと、自身の言動等に問題ないか省みるよう促し、職員全体への周知も行いました。

また、利用者様同士の関係性に関する指摘を一件いただきました。共同生活という環境下で互いを尊重し合い、他者が不快に思う言動や行為は慎んでいただくよう施設としての考え方をまとめました。これらは匿名のため、回答を廊下に掲示し、報告いたしました。

更に配膳担当番担当の利用者様から情報共有方法に関する苦情を一件いただきました。今後は、情報共有を徹底することや、その方法についても改善していくことを、意見者へお伝えしてご理解いただき、解決いたしました。(札幌市あけぼの荘)

ホームページ紹介
◎社会福祉法人札幌厚生会(法人本部)
sapporo-koseikai.jp
札幌厚生会でも「検索」できます。

個人に関する記事写真等については、全て本人の承諾を得ております。又、連載されている内容についてはこの機関紙以外に使用するものではありません。

あとがき

外出行事が緩和され、ようやくレクリエーションなども活発な時期になってきました。一緒に何かを行っていくことの大事さを少しずつ思い出しながら、今年も元気に乗り切りたいと思います。(MS)

発行日 令和五年十月二十日
発行人 社会福祉法人 札幌厚生会
総括責任者 山崎 利美
編集担当 静心寮 八七三ー五〇〇一
印刷所 株式会社フジヤエイド
みちしば第一六三号